

補足取扱説明書

ご使用前に本書と別冊「標準車いす取扱説明書」を必ずお読みになり、十分に理解した上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。使用者の身体状況・環境の変化に合わせて、必要なときにお読みください。

使用目的・特徴

本製品は手動式車いすで、一人乗り用です。これに搭乗しての移動と、休息を目的としています。本製品は、特別な身体保持具、バックサポート(背)・座位の角度調整機構等がなく、使用者がハンドリムを操作して駆動する手動式の自走用標準型車いすです。日常生活用に設計されており、特殊な使用目的(スポーツ・入浴など)のものではありません。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるとときに、下記のものが入っていることを確認してください。

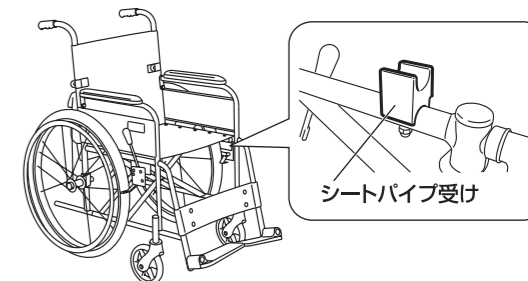
- ・車いす本体
- ・取説説明書(本書)、標準車いす取扱説明書 各1冊
- ・工具(スパナ2ヶ 六角レンチ 5mm、4mm、3mm 各1ヶ)
- ・保証書

⚠警告

使用する前に、両側の背折れジョイントが確実にロックされていることを確認してください。ロックされていないと、使用者が後方に転倒する恐れがあります。

⚠注意

車いすを開いた際、シートパイプ受けに、シートパイプがしっかりとハマっていることを確認してください。シートパイプ受けにシートパイプをはめ込むことで、ガタつきをなくす構造になっています。
※しっかりとハマっていない場合は、シートパイプの中央付近をおしてはめてください。押す時は、シートパイプの先端を押さないでください。フレームが変形する恐れがあります。



制動用ブレーキのかけかた

⚠危険

- ・スピードを出さないでください。スピードが出ているときに急カーブを走行したり、急ブレーキをかけたりすると、転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。
- ・急な下り坂で介助するときは、後ろ向きにゆっくり降りてください。また、制動用ブレーキを使いスピードを落としてください。

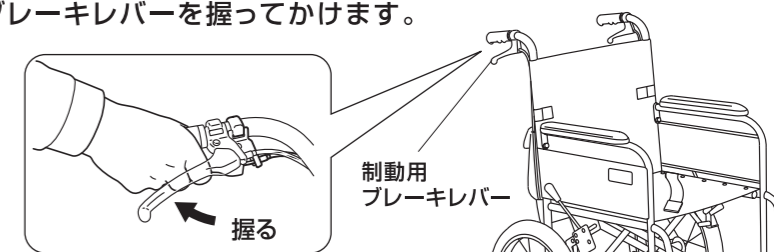
⚠警告

ブレーキは、介助者がブレーキレバーを左右同時に握ってかけてください。転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。

介助者が、左右の手押しハンドル下の制動用ブレーキレバーを握ってかけます。ブレーキレバーを放すと解除されます。

⚠注意

ブレーキワイヤーは、安全のため定期的に交換してください。(交換の目安:1年に1度)



製造元

Wheel Chair
Miki

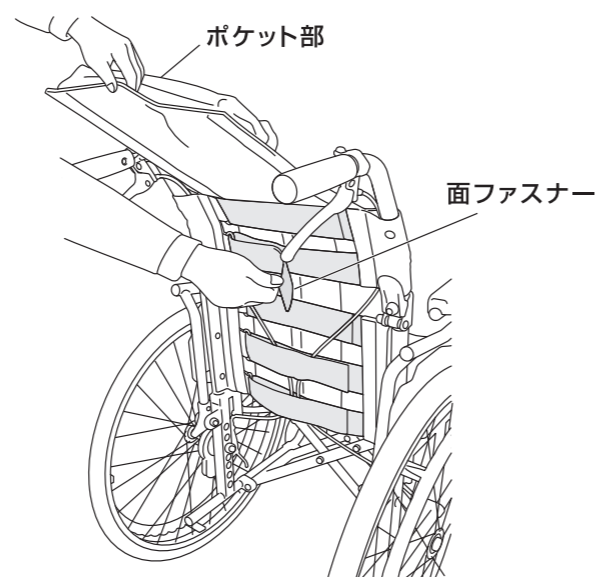
株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

バックサポートの張り具合調節

*バックサポートの張り具合を随時チェックし、必要に応じて調節してください。

- 1 駐車用ブレーキレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。
- 2 ポケット部をめくり上げます。
- 3 面ファスナーををはがし、バックサポートの張り具合を調節した後、もう一度面ファスナーをしっかりと貼り合せます。
* 手でバックサポートを押し、確実に固定されていて、張り具合が適切であることを確認してください。
- 4 ポケット部を元に戻します。



仕様・寸法

● 仕様

	KJP-2M	KJP-2H
フレーム材質	アルミ	アルミ
シート材質	#54:ナイロン #A-10:ポリエステル	#54:ナイロン #A-10:ポリエステル
グリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ
バックサポート	テンション	テンション
背折れ	あり レバー式	あり レバー式
アームサポート	ウレタン	ウレタン
サイドガード	樹脂	樹脂
フット・レッグサポートタイプ	固定	固定
フットサポート	軽量ステップ黒	軽量ステップ黒
キャスト	6" 黒 ソフトフォーミングキャスト	8" 黒 ソフトフォーミングキャスト
タイヤ	22PU ハイポリマータイヤ	24PU ハイポリマータイヤ
制動用ブレーキ	あり	あり
ハンドリム	プラスチックハンドリム	プラスチックハンドリム
駐車用ブレーキ	KTブレーキMOC用	KTブレーキMOC用

● 寸法

単位：mm

	KJP-2M	KJP-2H
シート幅	450	450
全幅	650	650
レッグパイプ長	360±20	460±20
全高	870	930
全長	1000	1080
バックサポート高	380	380
後座高	410	465
シート奥行	400	400
アームサポート高	230	240
前座高	435	490
キャスト	6インチ	8インチ
駆動輪・主輪	22インチ	24インチ
折りたたみ時の全長	985	1065
折りたたみ時の全高	690	740
折りたたみ時の全幅	340	360
重量	16kg	16.6kg

困った時には

車いすをご使用されていて『故障かな』と思われましたら、販売店へ連絡するまえに下記項目を確認してください。

症状	確認点	対処
車いすがまっすぐ走らない。斜行する。	路面が傾斜していませんか。車いすは、傾斜面では低い方へ前輪が流れる特性があります。	低い方へ曲がらないように車いすを操作してください。《自走の場合》 傾斜面の低い側に当たる駆動輪をより強く回してください。《介助者が押す場合》 傾斜面の低い側に当たる手押しハンドルに、より力を入れて押してください。
	キャストの回転に左右差がありませんか。キャスト軸の回転がスムーズですか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	キャスト、駆動輪の計4輪がきちんと接地していますか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
駐車用ブレーキが効かない。	駆動輪のタイヤは摩耗していませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	駐車用ブレーキのタイヤ押えが駆動輪にきちんと当たっていますか。駐車用ブレーキがガタついていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
制動用ブレーキ(介助ブレーキ)が効かない。	ブレーキワイヤーが伸びたり、切れたりしていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	ワイヤーチューブが、折れ曲がったり、引っ掛かったりしていませんか。	改善がみられない場合は、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
異音がする。	本体や車輪とオプション品、アクセサリなどの干渉していませんか。	車いすに取り付けて使用するカバンなどは車輪など回転する箇所と干渉しないようにしてご使用ください。
	可動部分の錆び・摩耗・汚れ・油さけなどによっておこる摩擦音がしていますか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	フレームに歪みが発生していませんか。 ボルト類の緩み等がおきていませんか。	
車いすが開かない。	バックサポートの張り具合を締めすぎていませんか。	バックサポートの張り具合を調整してください。

アフターサービス

- ・ 万一故障の場合は、お買い上げの販売店、または弊社へこの商品の品名および故障状況をくわしくご連絡の上お申しつけください。
- ・ 保証期間内の場合は、保証書の提示が必要となります。

保証

- ・ 保証内容につきましては、同封の保証書をご覧ください。
- ・ 保証期間終了後の修理については、お買い上げの販売店、または弊社へお申しつけください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理いたします。